

令和4年度 高崎中学校 学校評価結果

	生徒の現状分析と改善策	保護者の現状分析と改善策	学校の現状分析と改善策	運営委員から
知育	<p>○ 全ての項目において、昨年度を下回るものはなかった。中でも、「授業でわからないことは、先生や友達に尋ねて解決している。」の項目が3.0から3.3に伸びている。家庭学習は3.8と一番高く、授業内容の習得についての項目が低いので、家庭学習の仕方について個別に助言し、内容も検討する必要がある。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.4</p>	<p>○ 全体的に評価が高くない。「家庭学習をほぼしている」の項目が3.5と一番高いが、それ以外は、全て昨年度を下回っている。特に、「基礎的・基本的な学習内容の習得」と「意欲的に家庭学習に取り組んでいるか」が低いので、意欲的な家庭学習ができるように、家庭との連携を図った取組が必要である。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.1</p>	<p>○ 「家庭学習について、保護者との連携がとれているか」の項目が2.6と2.7で低い。授業については、評価が3.4となっており、工夫していることが分かる。学力を付けるために、家庭学習は重要であるので、今後、家庭と連携して家庭学習を充実させることで、学力を伸ばしていく必要がある。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.1</p>	<p>(1) ほとんどの生徒は、授業中は真面目な取組である。 (2) 授業参観をして、先生たちが教材研究に努力していることが伺える。 (3) デジタル機器の活用や板書計画が素晴らしい。 (4) 先生たちが、楽しく授業している。 (5) 家庭学習に毎日取り組んでいるので良い。 (6) 家庭学習への意欲は個人差があるが、先生や親の声掛けにより頑張る生徒もいるのではないかと。 (7) 家庭学習は保護者との協力が不可欠であるが、学校側からの取組だけでは難しい。勉強の量だけでなく、学ぶことの楽しさを子どもが実感できる取組を考えられると良い。 (8) 先生たちも苦労したところだと考えるが、新型コロナウイルス感染予防のため、会話が制限され、コミュニケーション不足があったと思う。 (9) 先生や友達が、自分のことを知ってくれているということは励みであり力になる。生徒と教師のコミュニケーションが増えると、生徒の学力は向上する。生徒に積極的に話し掛けてほしい。そのためには、先生にゆとりが必要である。学校も働き方改革を実行してほしい。</p>
徳育	<p>○ 全ての項目において、昨年度を下回るものはなく、昨年度と変わらず評価は高い。多くの生徒は、人間関係も良く、毎日楽しく学校で過ごしている。しかし、そうでない生徒もいることを認識しながら指導にあたりたい。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.6</p>	<p>○ 昨年とほぼ同程度の評価である。約6割が学校生活における人間関係については4の評価である。「家庭でのあいさつや言葉遣い」が3.1と一番低く、保護者は満足していない。学校でのあいさつ等は良いので、家庭でもできるように指導を行う必要がある。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.4</p>	<p>○ この評価が一番高い。徳育の項目は、日々念頭に置いておかなければいけないことであり、その点で評価が高くなっている。しかしながら、「生徒の悩みの発見と早期解決」が3.1と、昨年度より下がっている。今後、この部分を改善していく必要がある。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.3</p>	<p>(1) 生徒の表情が良く、「学校が楽しい」と見て取れる。 (2) 授業の雰囲気や学校外においても、ハツラツとして仲の良さが感じられる。 (3) 「家庭での言葉遣いやあいさつ」の保護者の評価が良くないが、外ではしっかりとあいさつをしてくれる生徒が多い。 (4) 「いじめ・不登校」等の諸課題に対して積極的に取り組んでいることが伺える。生徒理解に基づいた積極的な生徒指導が行われているので、生徒も落ち着いている。 (5) スポーツや習い事全般、練習してうまくならないと楽しくない。そのためには、努力や忍耐が必要である。楽しむとはどういうことかを考えさせてほしい。 (6) 生き抜く力、生きるとはどういうことなのか、基本に立ち返って生徒たちに伝えてほしい。 (7) 礼儀は、相手に敬意と感謝を示すには大事なものである。徳を身に付け、チャレンジできる人を育ててほしい。</p>

	生徒の現状分析と改善策	保護者の現状分析と改善策	学校の現状分析と改善策	運営委員から
体育	<p>○ 全ての項目において、昨年度を下回るものはなく、同程度の評価で、評価の平均は高い。新型コロナウイルス感染防止の意識も高く、病気の予防に努めていることが分かる。「早寝・早起き・朝ご飯」は3.4で保護者の意識との違いがある。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.6</p>	<p>○ どの項目も3以上の評価であり、体力向上や健康面についてはおおむね満足しているようである。「早寝・早起き・朝ご飯」についての習慣化が3.0と低い。小中連携でも取り組んでいる内容であるので、更に力を入れていきたい。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.2</p>	<p>○ 毎日の健康観察や給食指導は高い評価になっているが、虫歯治療の勧めは、養護教諭に頼っているところが大きいので、2.7と低い。養護教諭と学級・学年が連携することで、治療率も上がると考えられるので、今後、全職員で取り組んでいきたい。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.0</p>	<p>(1) 体育大会で、元気の良さを感じた。生活面にもこれにつながっていくと、体力・健康の向上につながっていくのではないかと。</p> <p>(2) 3年生の体育の授業で、運動の苦手な生徒を励まし、アドバイスしている姿があった。クラスとしての団結が見られ、微笑ましかった。</p> <p>(3) 基本的な生活習慣の定着が、全てにおいて基盤になる。ゲームやスマホなど、流行の部分にどう取り組むのか、家庭との連携をどう図るかが、現代の大きな課題である。</p> <p>(4) 学校外でのクラブ活動等が夜遅くまであり、寝不足の生徒たちが増えているように感じる。</p> <p>(5) 公園等で、中学生がボールで遊んでいる姿を見る。室内でのゲームより、外で体を動かす姿は良い。表情も良い。</p> <p>(6) 1人でも多く部活動に入ってほしい。親も交流が出来て良い。</p> <p>(7) 食育は大事なので、しっかりやってほしい。</p> <p>(8) 歩いた距離等を集計して、日本地図上でどこまで歩いたかなどを子どもたちに考えさせてみたら良いのではないかと。</p> <p>(9) 体を動かして運動することは、体力向上、健康増進はもとより、気分転換になり、前向きな気持ちにさせる大事なものである。生徒たちに運動が大事だと認識させることが第一である。</p>
地域連携	<p>○ 全ての項目において、昨年度を下回るものはなかった。「先生は、あなたの言ったことや考えをよく聞いてくれる。」の項目が3.6から3.8になっており、生徒と教員の信頼関係はおおむねできていると思われる。コロナ禍の影響で、地域の行事ができなため、行事への参加率は低いが、地域の方々とのあいさつなどの評価は高い。地域との関係も良いと考えられる。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.5</p>	<p>○ どの項目も、評価が高く、地域・家庭・学校との連携について、おおむね満足できていると考えられる。コロナ禍のため、地域との連携があまりとれていない状況がある。「学校が家庭や地域と連携をとっているか」の項目は、評価4が35%と少ない。ウィズコロナの考え方で、できることを増やしていきたい。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.3</p>	<p>○ 新型コロナウイルス感染防止から、地域の行事、PTA行事をなかなか開催できない状況のため、その評価が低くなっているが、他の項目は、3以上で高い評価になっている。地域の行事は以前ほど行われていない現状があるが、ボランティアの要請もあり、子どもたちは積極的に参加している。今後も、地域・家庭・学校の連携に努めていきたい。</p> <p style="text-align: center;">評価平均 3.1</p>	<p>(1) コロナ禍で、地域での行事等を実施することは難しいが、登下校する中学生とのあいさつなどで十分に地域連携ができていて素晴らしい。</p> <p>(2) 生徒たちの地域での活動は、地域社会を明るく元気にするもので、本当に有り難い。今後もお願いしたい。</p> <p>(3) 対策をしながら、ボランティア活動や行事等を行ってほしいと思う。</p> <p>(4) 地域からの依頼があると良い。</p> <p>(5) 先生方が、事務仕事などが多くて忙しいと聞く。心に余裕がないと教育は難しいのではないかと。近隣の公民館長、役員などと先生方の親睦ができれば良い変化がでてくるのではないかと。</p>

